



Daiwa House®
Group

N e w s L e t t e r

2025年4月4日

報道関係各位

大和ハウスリアルエステート株式会社
代表取締役社長 平井 聡治
大阪市北区梅田 3-3-5

多様なアセットの不動産開発事業を加速 複合施設「世田谷区船橋1丁目プロジェクト」竣工

大和ハウスリアルエステート株式会社（本社：大阪市、社長：平井 聡治）は、2025年3月に、複合施設「世田谷区船橋1丁目プロジェクト」（東京都世田谷区）が竣工したことをお知らせします。

当社は、本開発を契機に、住居系不動産だけでなく、商業用・事業用を含めた多様なアセットの不動産開発事業を推進します。



近年、企業が経営戦略の一環として不動産を活用する CRE 戦略が注目されています。企業は、資本効率の最大化を図るため、財務状況に応じて不動産を売買・保有する動きがあり、さまざまな用途の不動産へのニーズが高まっています。

当社では、企業の不動産活用をサポートするソリューション事業として、収益マンションなどの住居系の開発を中心に組み立ててまいりましたが、こうした需要の高まりを受け、これまでの住居系中心の開発から、街の賑わいを創出する商業施設や、旺盛なインバウンド需要に応じた民泊施設、超高齢社会のニーズに応えるサービス付き高齢者向け住宅など、多様なアセットの不動産開発を推進します。その代表事例として複合施設「世田谷区船橋1丁目プロジェクト」を竣工しました。

当物件は、駐車場と戸建住宅を複合施設「世田谷区船橋1丁目プロジェクト」に建て替え、事業用不動産として売却します。テナントには、食品スーパーマーケットやクリニックが入居し、開業は2025年5月を予定しています。立地は、小田急電鉄「千歳船橋」駅徒歩2分と利便性に優れています。

当社は、今後も企業や個人の不動産に関する困りごとを解決するソリューション事業を通じて、地域社会に貢献していきます。



